

派遣会社・代理店用 葬祭業務実務経験年数証明書

氏名	生年月日	昭和 平成	年	月	日
現住所					
葬祭実務期間及び年数	職務内容等	派遣(請負)先名	電話番号		
西暦 年 月～ (年 か月)	(具体的に)				
西暦 年 月～ (年 か月)	(具体的に)				
西暦 年 月～ (年 か月)	(具体的に)				
西暦 年 月～ (年 か月)	(具体的に)				
葬祭業務実務経験年数 年 か月 (記入日現在)					
葬祭業務実務(見込)期間算入の申請(該当する場合のみ記入) 1級で5年未満(2級取得者は取得後2年経過し、4年未満)、2級で2年未満の実務経験であって、見込期間(2024年12月31日まで)を合算して受験資格の必要年数を満たす場合に○で囲む				見込みで申込	
上記のとおり相違ないことを証明する。 西暦 年 月 日 所在地 事業所名 代表者名 電話番号					
(法人代表印)					

※事業所等代表者の皆様へ(注意事項)

- この「派遣会社・代理店用 葬祭業務実務経験年数証明書」は、厚生労働省認定の葬祭ディレクター技能審査試験の受験資格を判定するために必要な証明書です。必ず代表者等の証明権限を有する方が記入してください。
 - 葬祭業務に従事した実務経験の期間及び年数を証明日で正確に記入してください。
なお、2024年12月31日までの間に経験年数を満たす見込みの場合は、葬祭業務実務(見込)期間算入の申請欄の見込みで申込みを○で囲んでください。
 - 葬祭実務とは、葬儀業務に実際に従事してお客様に接していること(受注業務、設営業務、接客業務など葬祭業務全般に当たっている)を意味し、経験年数とは、恒常的に上記の業務を遂行している期間をいいます。
 - 受験資格の基礎となる経歴を順に記入してください。なお、派遣(請負)先が複数あり、在職期間が重複している場合は積算できず、一事業所の在職期間のみを算入することができます。
 - 現在(最近)の派遣(請負)先の証明(様式第1号)を併せて提出してください。(添付のない場合、受験資格の確認ができないため受験できません)
 - 必ず証明印は法人代表者(法人社印)の印鑑を押印してください。
- (注) 実務経験の職務内容・期間及び年数が事実と相違することが判明した場合は、葬祭ディレクター技能審査実施規程の定めに基づき受験停止またはその試験の合格を取り消すこととなりますので、正確にご記入くださいますようお願いいたします。